

今月は、子どもの生活に切り離せないおもちゃをテーマに特集を組み、各方面の先生方に書いていただきました。

多田先生は、芸術教育が御専門で、中野区でもちや美術館を運営されています。お忙しい中、お電話で伺っただけでも、興味あるお話をして下さい、とても親しみのあるお人柄でした。

大川先生は「ファミコン大好き中年」で、「コンピュータゲームは、単に新しい遊びのメディアというだけではなく、文化になりつつある。」という御意見を持っていらっしゃいます。

おもちゃ会社では、最近はその出生率が低下しているため、おもちゃの売れゆきをのばすには、大人も子どもも、楽しめるおもちゃを売り出す傾向にある、という話もききました。

その中で、子ども達は確実に「おもしろい」ものを選んでるようにおもいます。

渡辺先生のインドネシアのおもちゃには生活感があり、子どもは大人のすることをよく見ている、と思いました。

村石先生、今井先生には、保育の現場からおもちゃを考えていただきました。黒須先生、秋田先生、これからも子ども達といっしょに、楽しいおもちゃを作りだして行って下さい。

おもちゃという身近なテーマで、たくさんの方々に、原稿をお送りいただいたため、64ページのこの本の中に、おさまらなくなりました。編集の都合で、悩みに悩んで、やむなく来月送りとなった原稿もありました。ゴメンナサイ。

ともかく11月号、ようやくでき上がりました。向山さんから編集をひきついで、六冊めです。これからも、良い本を作っていくと思っています。どうぞ、皆様の御意見、御感想をお寄せ下さい。

(K)

## 幼児の教育 第八十八巻 第十一号

十一月号

定価 四一〇円（本体三九八円）

平成元年 十月二十五日 印刷

平成元年 十一月一日 発行

東京都文京区大塚二ノ一

お茶の水女子大学附属幼稚園内

編集兼 本 田 和 子

発行人

東京都文京区大塚二ノ一

お茶の水女子大学附属幼稚園内

発行所 日本幼稚園協会

東京都港区三田五ノ一二ノ一

印刷所 図書印刷株式会社

東京都千代田区神田小川町三ノ一

発売所 株式会社 フレーベル館

振替口座東京九一九六四〇番

TEL・〇三一二九二・七七八一

◎本誌御購読についての御注文は発売所フレール館にお願いいたします